

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

商都米子の原風景を次世代に継承する街なみの整備

とっとりけんよなごし
鳥取県米子市

平成23年1月

社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

平成23年1月26日

計画の名称	1 商都米子の原風景を次世代に継承する街なみの整備			
計画の期間	平成22年度	～	平成25年度	（4年間）
計画の目標	交付対象	米子市		

旧加茂川・寺町周辺地区24haは、歴史的資産又は歴史的風致を形成している街なみを有する地域として、平成11年に景観形成地域に指定している。
この地域の歴史的景観を保全・継承しつつ住環境の向上を図ることを目標とする。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・伝統ある街なみを守るため、街なみ協定に沿った住宅等の新築・改築・修繕、塀や生垣等の整備を希望する修景施設の整備を34件（H22当初）から41件（H25末）に増加させる。
- ・計画地区内には避難場所が無いので、まちかど広場整備により周辺住民の避難場所を確保できる。（計画区域内人口の約50％）
- ・下町観光ガイドの申し込み件数を120件（H21実績）から130件（H25末）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

住宅等の新築・改築・修繕、塀や生垣等の整備を希望する修景施設の整備状況等をもとに算出する。
（修景施設整備率）＝（評価時点の修景がなされた施設数）／（H25末）（％）

まちかど広場整備により収容できる人数。
（収容人数）＝（まちかど広場の面積）／（1.65㎡/人）（％） 1人あたりの避難面積は、1.65㎡で算出する。

下町観光ガイドの申し込み件数を調査する。
（下町観光ガイド申し込み増加率）＝（評価時点の申し込み数）／（H25末）（％）

定量的指標の現況値及び目標値			備考
当初現況値 （H22当初）	中間目標値 （H24末）	最終目標値 （H25末）	
82.9%		100.0%	中間目標は任意
0.0%		100.0%	
92.3%		100.0%	

全体事業費	合計 (A + B + C)	119百万円	A	119百万円	B	C	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)
-------	-------------------	--------	---	--------	---	---	-------------------------------

交付対象事業

A 基幹事業												全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)						
								H22	H23	H24	H25			H26
1-A1-1	住宅	一般	米子市	直/間	市/個人	旧加茂川・寺町周辺地区街なみ環境整備事業	家屋修景・7件、まちかど広場整備・0.16ha						119	
合計												119		

B 関連社会資本整備事業												全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						
										H22	H23			H24	H25	H26
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-B1		

C 効果促進事業												全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						
										H22	H23			H24	H25	H26
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1		
1-C-2		

(図面) 社会資本総合整備計画 (地域住宅支援)

計画の名称	1 商都米子の原風景を次世代に継承する街なみの整備	交付対象	米子市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度 (4年間)		

